

埼玉高速鉄道株式会社

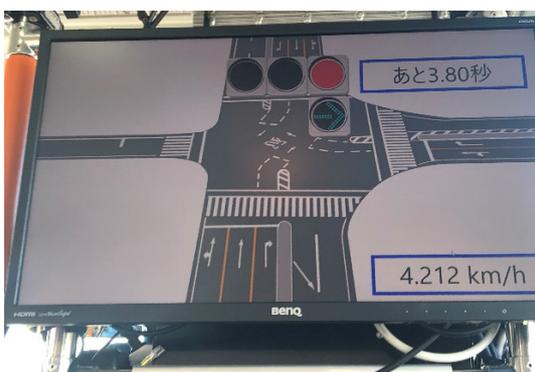
浦和美園地区での自動運転バス公道実証実験について

埼玉高速鉄道株式会社（さいたま市 代表取締役社長：荻野 洋）は、国立大学法人群馬大学、日本信号株式会社など8社共同で、浦和美園エリアのまちの更なる発展に寄与するために、昨年度に引き続き、浦和美園駅周辺の公道において自動運転バス公道実証実験を実施いたしました。

今回の実証実験は、群馬大学の自動運転技術を用い、自動運転システム分類のレベル4の機能を有する車両において、レベル2での自動走行を行いました。



また、自動運転バスの運行ルート上の交差点に画像センサを設置し、画像センサからの危険情報や信号情報を自動運転バスにリアルタイムに伝送して、交差点での事故防止を未然に防ぐ仕組みの検証も行いました。



このほか、ジョルダンのモバイルチケット

を利用した地域型 MaaS として、実証実験の申込、自動運転バス乗車、地域情報の提供などを行ったほか、長谷川工業による電動キックボード、ゴーカートなどの次世代モビリティの試乗も実施しました。



この浦和美園エリアは、医療・福祉施設の開設予定があり、埼玉スタジアム2002やイオンモール浦和美園などの拠点施設が点在し、さらにスマートホーム・コミュニティやマルチモビリティシェアリングの導入など先進的な取り組みを積極的に行っております。今回の自動運転バス公道実証実験も、このまちの将来を大きく発展させるものとなり、地域の皆さまに「先進的で快適な暮らし」をお届けできる取り組みであると考えています。

【運行日時】

2020年11月9日(月)～11月13日(金)
10:00～17:00
(40分間隔で運行、12時～13時は除く)

〈問い合わせ〉

埼玉高速鉄道株式会社 事業推進課
電話：048-878-6867